



★ 内 容 ★

- ☆ 令和5年度男女共同参画講座のご案内
- ☆ 一人で悩まないで 各種相談窓口案内
- ☆ 令和4年度第4回セミナー活動報告
- ☆ さざなみインフォメーション

# 学んでみよう！ ジェンダー平等

## 男女共同参画講座 2023

今年度の年間テーマは「SDGs×ジェンダー平等を実現しよう！」です。  
基礎編から子育てやスポーツとの関連、笑いあり、初めて学ぶ人にもわかりやすい講座を開催します。

5 ジェンダー平等を  
実現しよう



### 受 講 者 募 集

第1回 6月25日(日) 会場：赤坂ふれあいセンター 大会議室  
「ゼロから学ぶ ジェンダー×SDGs」

講師：越智 方美さん ((独) 国立女性教育会館 客員研究員)

第2回 7月29日(土) 会場：赤坂ふれあいセンター 大会議室  
「絵本とジェンダー  
～心をはぐくむ表現とメディアの世界～」

講師：東條 知美さん (絵本コーディネーター)

第3回 10月7日(土) 会場：赤坂ふれあいセンター 大会議室  
「SDGsゴール5  
『ジェンダー平等』の達成にスポーツができること」

講師：野口 亜弥さん (成城大学専任講師)

講演会 11月12日(日) 会場：文化芸術センター  
なごみの米屋 スカイトウンホール

ヘタな漫才よりも面白い 「笑って考えよう！  
家庭のこと 仕事のこと 未来のこと」

講師：瀬治山 角さん (東京大学大学院教授)

※第4回セミナーは来年2月頃を予定しています。



## 令和5年度 男女共同参画年間テーマ

# 「SDGs × ジェンダー平等を実現しよう！」



そもそも「ジェンダー」ってなんだろう？

「男の子は青、女の子はピンク」「お父さんは外で仕事、お母さんは家で家事」  
このような性別による思い込みが、社会的・文化的に決められる性別＝ジェンダー  
と言われます。女性だからという理由で活躍できない等、「性別」によって生き方  
や選択肢が決められるといった不平等を無くしていくことが、SDGsの重要なテ  
ーマとなっています。

### 【申し込み方法・申込先】

- ・下記 URL または二次元コードの申込フォームから申し込みができます。

URL: <https://logoform.jp/form/kR3j/260291>

- ・電話、FAX、Eメールでも申し込みを受け付けています。

TEL : 0476-20-1507 FAX : 0476-24-1086

Eメール : [kyodo@city.narita.chiba.jp](mailto:kyodo@city.narita.chiba.jp) ※市民協働課男女共同参画係で受付

- ①住所
  - ②氏名
  - ③電話番号
  - ④託児（1歳～未就学児）希望の有無（お子様の名前と年齢）
  - ⑤手話通訳利用の有無
  - ⑥市外の方は市内在勤・在学の有無
- を記載してください。

※託児申し込みは各回締め切り日の1週間前まで。



### 【申し込み期間】

第1回：6月21日（水）まで

第2回：6月15日（木）～7月26日（水）

第3回：9月1日（金）～10月4日（水）

講演会：9月29日（金）～11月8日（水）



### SDGsの17のゴール

「5.ジェンダー平等を実現しよう」の他に、全部で17の2030年までに達成すべき目標（ゴール）があります。



手話通訳あります

- ・お一人でも、ご家族でも、グループでも、どなたでもお気軽にご参加ください！（市内在住・在勤・在学の方を優先に先着順です。）
- ・年間受講者も募集しております。講座ごとのお申し込みが不要となります。

## 一人で悩まず 相談してみませんか ～相談窓口案内～

DVには、身体的暴力に限らず、精神的、経済的、性的等、さまざまなものがあります。悩んでいること、困っていることがあったら、相談してみませんか？

### ○女性のための相談（成田市市民協働課：予約制）

家族のことや人間関係、また、自分自身について日頃心にしまっている悩みごとなどをゆっくり話してみませんか。電話または来所にてご予約ください。

相談日時：毎週木曜日 1回50分 10時～12時・13時～16時

（年末年始・祝日を除く） 成田市市民協働課 TEL：0476-20-1507

### ○女性のための総合相談（千葉県男女共同参画センター）

相談日時：火曜日～日曜日 9時30分～16時

（月曜日が祝日の場合の翌日火曜日・祝日・年末年始を除く）

TEL：04-7140-8605（女性専用）

### ○男性のための総合相談（千葉県男女共同参画センター）

相談日時：火曜日・水曜日 16時～20時

（月曜日が祝日の場合の翌日火曜日・祝日・年末年始を除く）

TEL：043-308-3421（男性専用）



# 片づけ上手な家族をつくる！



▲これは要る？いらない？それとも迷い箱？講師と一緒に考えました。

## 整理収納講座

令和5年1月29日(日)赤坂ふれあいセンターにて、第4回男女共同参画セミナーを開催しました。

家族が自然と片付ける仕組み作りやすさきり見えるポイントなど、事例も豊富にお話いただきました。



講師：丸 マイさん  
Mawaru暮らし代表  
整理収納アドバイザー

### 参加者の声

片づける順番など自分の考えとは違って、大変勉強になりました。



安全面も考慮した資料やお話があり、参考になりました。



早速自宅の見直しを試みようと思いました。



今年度最後のセミナーとなった今回は、整理収納アドバイザー・丸マイさんに「上手な片付け」の方法をお話していただきました。

現代の人は昔に比べ情報量がとても多くそれに伴い物量が増えているのが現実。スッキリさせるためには次の順序でするのがベストだそうです。

要・不要を分類する整理(手放すかどうか迷った物は一旦、「迷い箱」に入れて目の届く場所に保管)→出し入れをしやすくする収納→見た目を整える整頓→片付け→掃除

物の定位置を決めるのも大切なポイントで収納用品は整理した後に購入しましょう！とのことでした。

こうしてスッキリ片付くと、時間・お金・気持ちに余裕が生まれてイライラしなくなると伺い、憧れのスッキリお部屋をめざし、頑張ってみようと思いました。

(植村推進員)

### コラム

## LGBT④ ～カミングアウトと「あなた」ができること～

カミングアウトとは自身のセクシュアリティを誰かに伝えることです。

LGBT(性的少数者)の方がカミングアウトするときの気持ちは、人それぞれで異なりますが、大きく分けると①「知っていてほしい」型と②「困っている」型の2つの型があります。

#### ①「知っていてほしい」型

何かを対応を求めているのではなく、自分のことを知ってほしいという動機でカミングアウトするタイプです。何か対応しなければと思うのではなく、まずは話を聞くことが大切です。話をするだけで安心できるという場合もあります。

#### ②「困っている」型

困っていることがあり対応してほしいとカミングアウトするタイプです。困っている内容を決めつけず、その人が望んでいることを丁寧に聞くことが大切です。要望を実現することが難しい場合は、代替案を一緒に考えていけると望ましいです。

身近な人からカミングアウトされた時、驚くこともあるかと思いますが、まずは「教えてくれてありがとう」等伝えてくれたことへの感謝の気持ちを伝えて傾聴しましょう。

# さざなみインフォメーション

## ♪ 令和5年度 成田市男女共同参画推進員 ♪

今年度の男女共同参画講座の企画・運営や、本情報誌の作成に携わる9名の推進員です。新たなメンバーも加わり、お互いの個性や強みを生かして楽しく活動をしていきたいと思っております。セミナー等でお待ちしておりますので、お気軽にお声かけください。



(左上から、久野推進員、土屋推進員、渡辺推進員、園川推進員、中村推進員、佐藤推進員、佐瀬推進員、小野寺推進員、天野推進員、)

## 6月23日～29日は 「男女共同参画週間」です

女性、男性といった性別に関わりなく、誰もが活躍できる「男女共同参画社会」の実現が求められています。内閣府では、男女共同参画の理解を深めるためにこの週間を定め、各種事業等を全国的に実施しています。

令和5年度の年間キャッチフレーズは、  
「無くそう 思い込み、守ろう個性  
みんなでつくる みんなの未来」  
が選ばれました。

個性と多様性を尊重し、誰もが生きがいを感じられる社会の実現について、この機会に考えてみませんか。

## 成田市男女共同参画センターをご存知ですか？

男女共同参画センターは、「男女共同参画社会」の形成を推進するための自主的な学習及び活動の拠点施設として設置しています。

どなたでもご使用いただけるミーティング室の他、会議室、活動室、多目的室などの貸出施設もございます。貸出施設を使用するには事前の登録が必要です。登録は「認定団体登録」「団体使用登録」「個人使用登録」の3種類ございます。

詳しくは、市民協働課までお問い合わせください！

(TEL 0476-20-1507)

※さざなみは、市役所、各支所、公民館、図書館、保健福祉館、三里塚コミュニティセンター、公津の杜コミュニティセンター、男女共同参画センターに配置しています。また、市のホームページでもご覧いただけます。

登録番号成協 23-00



【ミーティング室】



【会議室】